第28回住まいのリフォームコンクール

優秀賞

タイトル	若い家族×古民家

タイプ	持家一戸建
構造	在来木造

講評　土間を通り抜け可能に広げ、また和室と縁側を一体に板貼りの床にして広げた。キッチンと薪ストーブは現代の炉端をつくりだす。田の字形平面と架構を活かし、奥行きとボリュームと迫力があるモダンな住まいとなった。

リフォーム前後の写真

2

1

a

b

c

3

リフォーム後　写真
撮影：石井雅義

4

d

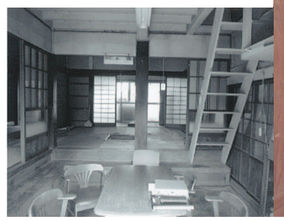
e

8

5

6

f


g

7

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

リフォームの動機

若い家族が実家で住むため、築90年の古民家をリフォーム

設計・施工の工夫点

以前の家は、北側と南側で間仕切られていたため、今回空間をつなげて、自然と風が抜けるようにしている。天井をとり、梁をみせることで、天井が高く気持ちのよい空間となっている。

基本的には、1室空間であるが、色々なところにコーナーを設け、現代の生活にも対応した間取りとなっている。

引戸により空間を自由に間仕切ることが可能

施主の感想・満足度

とても居心地がよく、お客さんが来てもなかなか帰らない。

住宅の価値を向上させた内容

90年前に作られた住宅がこうして、若い家族の感性に合った空間に仕上がっているところに価値があると思う。

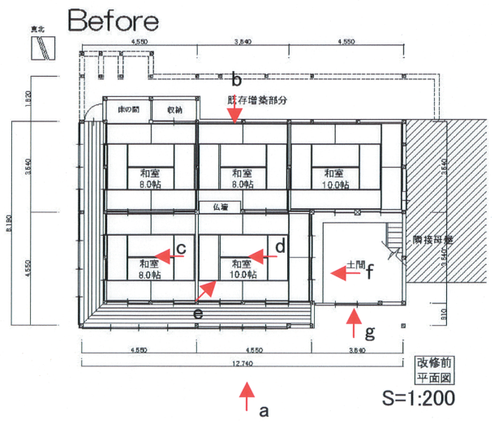
性能向上の特性
耐震性能　耐久性能　断熱性能
室内空気環境

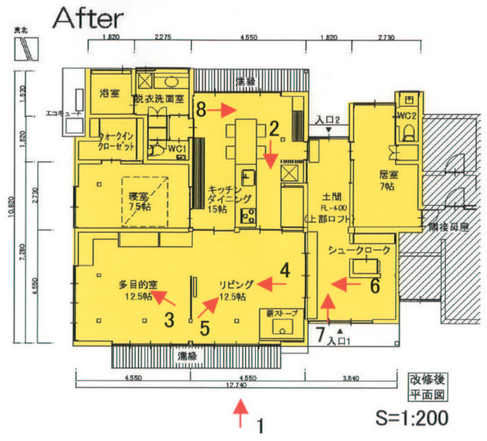
特に配慮した事項
筋交い補強及び家の偏心・剛心のバランス
自然素材・愛着が持てる素材の使用

データ

所在地	千葉県富里市	築後年数	90年	施工期間	150　日間
該当工事面積	131.25 ㎡／総工事床面積 147.81 ㎡	該当部分工事費	2,900 万円／総工事費 2,900 万円		
居住者構成	15歳以上65歳未満：2 人／65歳以上： 人／15歳未満： 2 人／ペット：				
設計会社	井川建築設計事務所	担当者	仲澤 秀正		
施工会社	共新建設（株）	担当者	平谷 卓士		

リフォーム前　｜　リフォーム後





リフォーム部位：居室　台所　浴室　便所　洗面所　廊下　階段　玄関　エクステリア　マンション共有部